

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月3日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機ディーゼル発電設備(B)潤滑油プライミングポンプ用タイマーリレーの動作不良について】 5号機ディーゼル発電設備(B)点検における潤滑油プライミングポンプ用タイマーリレーの点検において、動作時間の判定値外れを確認。 当該タイマーリレーを交換予定。	GⅢ
2	【2号機原子炉注水設備炉心スプレー系側注水止め弁の開操作不良について】 2号機原子炉注水設備の炉心スプレー系側配管取り換え工事終了に伴い、炉心スプレー系側からの注水を行うため、炉心スプレー系側注水止め弁の開操作をしたが、弁が固く、開できないことを確認。 その後、当該弁を潤滑剤、弁開閉工具を用いて全開とした。 なお、原子炉への注水機能に影響はなく、工事前の炉心スプレー系側と給水系側の2系統からの注水に復帰した。	GⅢ